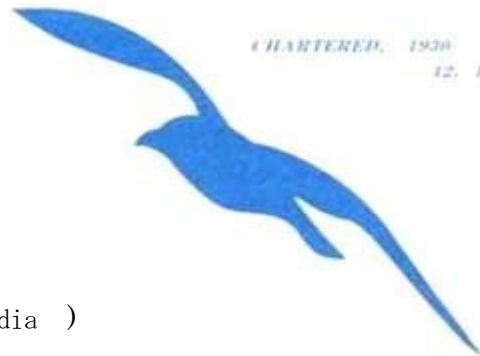




国際会長 (I P) A. Shanavaskhan (India)

Together for a Better World

「より良い世界のために、共に」

アジア太平洋地域会長 (A P) ジョウン・ウォン (香港)

“Make a Great Impact”

「変革のための光となろう」

東日本区理事 (R D) 山田 公平 (宇都宮)

“Our Future Direction”

「ワイズの方向性を見極める」

湘南・沖縄部部長 (D G) 久保勝昭 (横浜つるみ)

「共に支え合い～共に喜びを」

横浜クラブ会長 (C P) 古田 和彦

「楽しんで、できる範囲で、YMCA と地域に仕えよう (パートII)」

監事 松島 美一

ブリテン 秋元 美晴

担当主事 菅原 歩

会長 古田 和彦

副会長 秋元 美晴

書記 古賀 健一郎

会計 大高 治

直前会長 古賀 健一郎

<今月の聖句>

古田 和彦

十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。そこで、ほかの弟子たちが、「私たちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見この指を釘跡に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じたのか。見ないのに信じる人は、幸いである。」

(ヨハネによる福音書 20 章 24-25, 29 節)

今月のひとこと

想像力は人を豊かにする

立花 明美



横浜駅横にあるアソビルに大型 XR エンタテインメント施設が開館し、開館第一弾として古代エジプトのクフ王とピラミッドにまつわる作品を、友人と共に体験し

てきました。XR 用のゴーグルがついたヘルメットをかぶると、もうそこから XR の世界が始まります。コントローラーは不要で、ガイド役に導かれてピラミッドの内部へ入っていきます。途中、エジプト神話に登場する女神「バステト」が、さらに詳しくピラミッド内部の構造や死者の埋葬方法や儀式などを説明します。どのようにしてピラミッドが建設され、どんな思いで家臣たちや家族が、王を埋葬したのかなど、ざっくりと時に詳細に紹介／説明しています。それらは今までの研究者がヒエログリフを読み取ったり、発掘物等からの成果だったり、研究者たちへ感謝がやみません。

現代の横浜駅近くのアソビルにいるのに、4500 年前のエジプトにいる、時間と空間の錯覚が面白く私を興奮させました。それは平坦な建物に入ったはずが、目に映る景色はピラミッドの内部や頂上にいたり、また太陽の船でナイル川を下り神聖な儀式に遭遇したりと、約 1 時間でしたがあっという間に XR 体験は終わってしまいました。ただ見るだけではなく、歩いたりしゃがんだり、歴史の一部を垣間見ることによってそこに居合わせた気持ちにさせます。それは、XR (クロスリアリティ：現実世界と仮想世界を融合し、新しい体験を想像する技術の総称) が私たちの想像力をより豊かに養ってくれるような感じがしました。

想像力は、自分が経験していない事や未来の事、また現実には存在しない事を頭の中で思い描くことです。想像力は、人を豊かにします。と、難しいことを考えましたが、素直に考古学が好きな私であり、また旅がしたいと思いま

した。世界地図を頭に浮かべて、いろんな国や地域のことを想像して、次はどこへ行こうかと考えています。

<2025年3月例会実績>

在籍者	出席者	出席率	B F
11 名	メ 7名 メネット 0名 コメント 0名 ビジター 3名 ゲスト 1名 合計 11 名	73% (メーキャップ 1名を含む) 前月修正出席 率 %	今月分 切手 0g 現金 0円年 累計 切手 0g 現金 0円

<4月の行事予定>

W4W・RBM

日	曜	時間	行事内容	場所
10	木	18:30～	横浜クラブ第一例会	中央Y
15	火	8:30～	美しい港町横濱を作る会清掃活動	横浜市中区
24	木	17:00～	横浜クラブ第二例会	Zoom
26	土	10:00～	部ワイワイ交流会	三浦Y

第一例会報告

秋元 美晴

日時：3月13日（木）18:30～20:00
会場：横浜中央YMCA 708教室
出席者：秋元 大高 古賀 齋藤 佐竹 立花 古田
ゲスト：菅原
ビジター：（卓話者）兵藤芳朗（鎌倉）千葉裕子（鎌倉）
藤井千枝子（鎌倉）

例会は、齋藤ワイズの司会により定刻に開始。古田会長の開会点鐘、挨拶。ワイズソング、ワイズの信条の唱和。ゲスト、ビジター紹介の後、古田ワイズが押川ワイズの今月の聖句の代読とお祈りがあった。
卓話は、次期部長である鎌倉クラブの兵藤ワイズに「鎌倉市の紹介と錦鯉の故郷 山古志」と題してのお話でした。（以下は兵藤ワイズのお話の抜粋）

兵藤ワイズは、現在北鎌倉にお住まいであり、また、元鎌倉市の副市長でいらしたこともあり、鎌倉について歴史的観点から、また、現在の観点から詳しい説明がありました。鶴岡八幡宮の上宮から見下ろすと、海に向かってまっすぐ伸びている参道である若宮大路は、鎌倉時代を代表する建造物であ

り、二ノ鳥居から三ノ鳥居までは中央に一段高く造られた段葛があり、春には桜のアーチの美しい参道となることなどの説明がありました。
明治22年に横須賀線が鎌倉を通るようになったため、だんだん文人が住むようになっていき、人口が増えていったが、関東大震災で大きな被害が出て、それは大仏にも及んだことなどがたくさんのスライドをもとに語られました。現在、毎日お正月のように大勢の観光客が訪れ、さまざまな問題を引き起こしていることについても触れられました。個人的には大河ドラマ「鎌倉殿の十三人」を見て、まだ日が浅いため、大変興味深く拝聴することができました。
続いて、「錦鯉の故郷 山古志」についてのお話がありました。まず、錦鯉が突然変異により生まれたこと、また、その種類は赤斑、昭和三色、丹頂などとても多いこと、雌のほうが雄より高値がつくこと、生産者は良い鯉をみつけるために耕作放棄地となった棚田を利用するなど多大な努力していることなどの説明がありました。その後、錦鯉の故郷である日本の原風景だった山古志が、2004年のM6.8の中越地震により大きな被害を受け、それが住人だけでなく、鯉にも甚大な被害を及ぼしたことなどが話されました。兵藤家には池があり、そこではご家族が以前から鯉を飼っていて、それが兵藤ワイズが鯉に興味をもつようになった理由だというお話でしたが、毎日鯉にヨーグルトや青汁を与えていることなど、鯉への深い愛を感じました。

その後、ビジネス・報告に移り、立花ワイズが厚木日本語学校の校長として異動になり、菅原歩さんが担当されるようになったという報告がありました。また、今後の予定やブリテンの担当などを確認しました。Happy Birthdayでは、秋元、古田、千葉の各ワイズに古田会長よりお祝いのスプーンが送られ、佐竹ワイズからはお祝いのカードが渡されました。古田会長の閉会点鐘により、8時に終了しました。



兵藤芳朗さん



岡山桃太郎鯉

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★



兵藤さんを囲んで

第105回 YMCA-Y・Ys協議会報告

古田 和彦

○日 時 2025年3月4日(火) 19:00~20:00

○会 場 横浜中央YMCA 6階608号室

○出席者 20名 内横浜クラブ2名 立花明美、古田和彦
今回は横浜クラブが当番、開会礼拝司会は立花、その後の進行は古田が担当した。

1. 開会礼拝 聖書 フィリピの信徒への手紙Ⅰ章9-11節
祈祷 立花明美(横浜担当主事)
2. 挨拶
 - ・横浜YMCA総主事 佐竹総主事が総主事会議で不在のため、中台厚副総主事がメッセージを代読した。その中で、2025年4月以降のYMCA人事により、部・各クラブ担当主事の異動が発表された。部の担当主事は森山真治(横浜つづき兼)、横浜クラブは立花明美さんが厚木に移動のため、菅原歩さん(アフタースクール担当)に変更となった。
 - ・ワイズメンズクラブ湘南・沖縄部部長 久保 勝昭
3. 協議
 - 1) YMCA国際・地域協力募金について(柳原恵理子スタッフ)目標800万円のところ、現在640万円ほどである。残りの期間街頭募金などを含め、達成に協力することとした。
4. 報告
 - 1) ワイズメンズクラブの新体制について(久保部長)評議会により正式に決定するので今回は発表を控えたい。兵藤部長以下内定はしている。
 - 2) 横浜YMCA会員大会-ピースフォーラム-について(阿部正伴部担当主事)
2/11(火・休)湘南とつかYMCAで開催。200名が参加。「絵本から学ぶ へいわってどんなこと」と題し、絵本作家・画家である浜田桂子氏が講演。そのほか、広島ピースキャンプ報告が参加の小学生からなされた。ウクライナ支援・能登支援なども報告された。
 - 3) 子ども支援(BAPY)基金のためのチャリティーゴルフ(森山真治担当主事)
3/7戸塚カントリークラブで開催されるが、定員を

超えキャンセル待ちが出ている盛況である。

4) 各クラブ報告(各クラブ会長)

横浜クラブからは3月、4月例会の案内をした。

5) 4/26(土)部主催の合同懇親会が三浦YMCAで行われるが、その準備状況が報告された。

次回:第165回 日時:2025年6月3日(火)19:00~20:30

会場:未定 担当:鎌倉ワイズメンズクラブ

次期会長・部役員研修会報告

齋藤 宙也

日時:2025年3月8~9日、東山荘

参加者:齋藤(1日目途中から)、古賀(1日目夜まで)、
古田(2日目朝まで)

次期会長になるということで、東山荘で泊まり掛けの研修に初めて参加した。東日本区の役員や各部の部長なども参加するため、なかなかの人数である。

冒頭は、次期執行部(キャビネット)の次年度方針の説明であった。私自身は、午前中仕事があったため、ちょうどこの説明が終わった辺りから合流した。

各部ごとにグループディスカッションに入った。次年度やりたいこと、しなければならないことや、部の課題について話し合った。当グループでは、「そもそも、親亀であるYMCA自体について、正しく伝える使命があるのではないか」という話のほか、「YMCAと一緒にやるのみならず、地域と一緒にやるという2つの軸により、結果的に楽しさや生きがいが出てくる」「YMCAの国際地域協力募金のように、何をやっている事業か見えるようにする」「ワイズは、複雑な組織にせず、基本的な事業に焦点を置いた方が、区費の有効利用にもなる」「生成AIによると、ワイズはITレベルが低いとされているため、SNSを使った宣伝やコミュニケーションを強化すべき」「初めて横浜Yが主管になるユースリーダーズボランティアフォーラムを、何としても成功させたい」などの意見が出された。全体では、「近年、もはや単独で活動できる範囲には限りがあることから、合同例会や、部を越えた交流など他クラブとのコラボレーションを強化していくことが必要ではないか」という意見が多く出た。

夕食時には、一部のクラブの先進的な取組について紹介された。東山荘の食堂という、新しい建物の地下にあるものというイメージであり、1号館で食事をしたのは初めてであった。

その後は、めいめいワイズについておおむね部ごとに語り合い、人によってはかなり遅くまで話していたようである。翌朝は、思いがけない形で、食後に兵藤次期部長などと率直な意見交換をする機会があった。食事の後、再びグループディスカッションであった。次期の湘南・沖縄部の在り方について、兵藤氏にまとめていただいた。

その後、事務手続の案内(特に、報告や送金を期限内に行ってもらいたいこと)を受け、解散となった。いろいろな人と話す2日間であり、いつもオンラインでしか見ていなかった

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★

た法人推進委員会の人や、今まで話してこなかった当部の人と話す機会が生まれた。

第二例会報告

古賀 健一郎

日時：3月27日(金) 17:00～18:00 Zoom開催
出席者：秋元、大高、古賀、菅原、立花、古田

《今後の行事予定》

・確認した。

《協議・報告事項》

(1) 例会計画

【4月例会】(4月10日)

- ★横浜YMCA日本語科卒業されたラグルさん(インド出身)をお招きしての懇談会。
- *日本語を習得して企業に勤めているラグルさんに仕事や日本での生活など質問し話し合う。その後懇親食事会予定。
- *光州YMCAから一年間の派遣職員の張(ジャン)チャムセムさんも出席予定。
- ★4月クラブ担当主事交代に伴い、横浜クラブ担当主事就任の菅原歩さんの入会式

【5月例会】(5月16日～17日)

- ★富士山一泊例会(4クラブ合同)
- *つづきクラブ主催、鎌倉、つるみクラブも参加
- *9:45 横浜YMCA集合(横浜YMCAからバス乗車の方)
- *バス代が値上がりしておりフル参加の費用は2万1千円。

【6月例会】(6月12日)

- ★総会資料の確認 資料の作成担当を決める。

【7月例会】(7月10日)

- *クラブ総会
- *部長公式訪問

(2) ブリテン4月号編集計画

- *確認した。

(3) 部ワイワイ交流会

4/26(土)10:00-17:00

於：三浦YMCA グローバルエコビレッジ(シーサイド)

- *バーベキュー中心に、クラブ対抗卓球大会などのお楽しみ会
- *会費4千円

その他 ①8月納涼例会について

- *日時、場所、会費。内容等検討を開始する。
- *会場はロイヤルホール横浜を第一候補にする。内容は懇談を中心にする。特別に音楽演奏をどなたかに頼まず、横浜クラブ手作りの演出を考えたい。

②6月7日～8日の東日本区大会(宇都宮開催)には各自で申し込みを行う。

③8月1日～3日の第31回アジア太平洋地域大会(熊本開催)には各自で申し込みを行う。

最後に、厚木YMCAへ転勤される立花さんに対し、横浜クラブ担当主事としてこの2年間、横浜クラブを温かく、そして力強く支えてくださったことへの感謝を込めて、拍手をもってクラブ第二例会を締めくくった。



前担当主事 立花 明美

3月21日に横浜YMCAカレッジグループ合同卒業式が神奈川県立音楽堂にて行われました。各々年度の節目を迎え、新たな環境で次の一步を踏み出します。また、各事業・部門では新しい仲間(学生/会員等)を迎える準備も同時に行われています。

- 3月 1日-3日 新職員研修
- 3月 5日(水) Y-Y' 協議会 @横浜中央YMCA
- 3月 7日(金) チャリティーゴルフ
- 3月11日(火) 街頭募金
- 3月14日(金) YGK 2024年度修了式
- 3月16日(日) YGK 2024年度卒業式
- 3月21日(金) 横浜YMCAカレッジG合同卒業式
- 3月25日-29日 春季講習会

4月例会プログラム

日時：4月10日(木) 18:30～20:00

場所：中央YMCA・オンライン

司会 秋元美晴ワイズ

1. 開会点鐘および挨拶・・・・・・古田会長
2. ワイズソング・ワイズの信条・・・・全員
3. 今月の聖句・・・・・・古田会長
4. ゲスト・ビジター紹介・・・・・・古田会長
5. 入会式 菅原歩さん
立会人 兵藤次期部長
6. 懇談
「ラグルさんを囲んで」
ラグルさんは2024年3月に横浜YMCA日本語学科を卒業し、現在、(株)コシダテック勤務
7. ビジネス・報告・・・・・・古田会長
8. Happy Birthday 該当なし
9. 閉会点鐘・・・・・・古田会長

★ 強い義務感をもとう 義務はすべての権利に伴う ★

5月の行事

日	曜	行事内容	場所
16 ・ 17	金 ・ 土	富士山一泊例会 (横浜クラブ第一例会)	富士山Yエコビレッジ
22	木	横浜クラブ第二例会	Zoom
31	土	横浜 YMCA 会員総会	

当ブリテン及び横浜ワイズメンズクラブに関するお問い合わせは、YMCA 菅原歩にご連絡下さい。
メール sugahara_ayumu@yokohamaymca.org
電話 045-307-7556